

松江市 報道提供資料

令和6年1月9日

件名

出雲国分寺瓦窯跡発掘調査に伴う現地説明会の開催について

内容

島根県史跡 出雲国分寺瓦窯跡発掘調査にともない、調査成果を公開するため、一般市民向けの現地説明会を添付ご案内の日程で開催いたします。つきましては、事前周知を依頼したく、下記の日程で記者公開を行いますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

●記者公開日程

日時:令和6年1月11日(木) 10時開始 松江市役所本館 第1 常任委員会室

行程:第1 常任委員会室で30分程度説明を行った後、希望の方については発掘調査場所現地へご案内いたします。(現地見学は11時30分解散予定。)

その他:少雨決行

現地見学を希望される方は汚れてもよい服装でお越しください。

【問い合わせ】

文化スポーツ部 埋蔵文化財調査課 担当: 三宅 和子 電話: 0852-55-5284

島根県史跡

いずもこくぶんじかわらかまあと

出雲国分寺瓦窯跡発掘調査 現地説明会のお知らせ

松江市埋蔵文化財調査課

緊急予防治山事業に伴い、令和5年12月から出雲国分寺瓦窯跡の発掘調査を実施しています。調査の結果、出雲国分寺や国分尼寺の瓦を焼いた、瓦窯が発見されました。この貴重な成果を広く知っていただくために、現地説明会を下記の日程で開催します。

開催日程

日時：令和6（2024）年1月13日（土）午前10時集合

場所：出雲国分寺瓦窯跡現地（松江市竹矢町中竹矢後 1533-1 ほか）

車でお越しの方は、竹矢公民館駐車場が利用できます。

その他：少雨決行

汚れてもよい服装でお越しください。

調査概要

【50年振りに姿を現した瓦窯】

今から1300年前の奈良時代、意宇平野の北で出雲国分寺、国分尼寺の造営が開始されます。

この瓦窯はこれらの寺の建物に使用された瓦を焼いていました。

今回の調査で、具体的に窯の構造が判明し、当時の職人が、どのような窯で瓦を焼いていたのか、明らかにすることができました。

遺跡自体は、1972年に既に発見されていましたが、この度の約50年ぶりの調査によって、出雲国の古代窯業に関わる貴重な成果を得ることが出来ました。



発見された瓦窯跡

問い合わせ先：松江市役所 埋蔵文化財調査課 調査企画係 TEL:0852-55-5284

《裏面に場所の地図があります。》



竹矢インター降りて東すぐ。

発掘調査場所は、個人宅の裏山です。許可なく立ち入りはご遠慮ください。